

平成21年度第1回『学習支援の集い』開催

子どもたちの学習支援委員会

日時：平成21年4月21日(火)午前10時～12時

場所：KSC学習室1・2, 3・4

出席者：委員・支援者合計39名

来賓：KSC 中山喜統 マネージャー

松本容子 学生支援リーダー

1. 全体会議

井上 堅副委員長の司会のもと、出席者全員を対象に平成21年度の取組みを中心に情報提供がありました。

(1) グループわ加藤勇治理事長挨拶

日頃、学習支援活動にご尽力いただき有難うございます。学習支援活動を、わの本部事業の一環としてスタートしてから今年で5年を迎えます。

学習支援活動は、年々実績を積み重ね各校から熱い期待が寄せられて来ました。特別支援の要請の急増等課題も多いですが、一人でも多くの方が学習支援に加わり学校現場で苦勞されている先生方や子どもたちに喜んでいただけるよう共に頑張りたいと思います。

本年度第1回目の学習支援の集いですが、時間の許すかぎり情報交換いただき、実りのある集いとしていただきますようお願いいたします。

(2) KSC中山喜統マネージャー挨拶

この度藤原マネージャーの後任としてこの4月からお世話になることになりました中山でございます。まだ着任して日が経ちませんので右も左も分からない状態ですがよろしくお願いいたします。

学習支援活動につきましては、グループわの活動は既にお聞きしておりました。経験豊かな皆様方に子ども達に触れ合っただけは、子どもの成長にとって非常に大事なことだと思います。市内の小学校からは、教科の指導補助を始め、実技指導補助、放課後の補充学習の補助、ゲストティチャーなど様々な要請があろうかと思っております。こう云った要請に応えまして長くご支援をして頂けるのも、中沢委員長を始め、加藤理事長、そして会員の皆様の真摯な取組みがあつてのことだと思います。私もこのカレッジに来まして、ま

[前のページへ](#)

だ右も左も分かりませんが、皆様と共にこう云った活動に参加できるように頑張ったいと思います。また事務局ではこれまでに加えまして、学生支援を強化するため、学生支援リーダーとして、松本が新たにそういう部門に着任しました。

21年度から頑張ったいと思いますので、皆様ご協力よろしくお願いいたします。

(3) 平成20年度の活動報告と平成21年度の取組みについて

中沢委員長から平成20年度の活動報告と平成21年度の取組みについて次のとおり説明がありました。

(3.1) 平成20年度の活動報告

21年度は学習支援活動がわの事業としてスタートしてから5年目となる。下表のとおり皆様のご尽力で着実に実績を伸ばしてまいりました。

	支援校数	延支援者数
H.20年度実績	36校	270名
H.19年度実績	30校	262名
H.18年度実績	25校	214名
H.17年度実績	18校	81名

(3.2) 平成21年度の取組みについて

年々学習支援の要請が急増しており、仲間を増やしこうした相互研鑽を重ねながら昨年以上の実績が残せるようともに頑張らしようとの力強いアピールがありました。特に今年はいこれまでの特別支援要請急増対策に加え、英語教育への新たな支援要請問題についても対応がせまられている状況について説明がありました。

2. グループディスカッション

全体会議のあと5グループに分かれグループディスカッションを実施しましたが、時間の制約があつたものの、活発な意見、感想、議論がありました。主な発言を内容別に整理すると次のとおりです。

(1) 特別支援問題にかかわる意見や感想

・特別学習支援では、子ども達から元気を貰っている。

・適当な支援校があれば、支援したいので申し込みたい。

・特別支援の現状は教科により仲良し学級と普通

(次頁へ続く)

[次のページへ](#)